

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

認定番号: 0179-1408, サービス名称: おまかせファイルサーバー, 事業者名称: 株式会社クロスパワー

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2020/7/21
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	株式会社クロスパワー
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	2006年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		13年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	東京都千代田区神田佐久間町1-9第7東ビル9階(〒101-0025)
	事業所数(国内、国外)		国内: 1ヶ所		
	主な事業所の所在地		東京都(1ヶ所)		
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	システムコンサルティング事業 システムインテグレーション事業 アウトソーシング事業 人材派遣事業 ASP運用事業 ソフトウェアの販売事業 コンピューター技術者の育成事業 インターネットを利用した通信販売 情報システムサービス事業 前各号に付帯関連する一切の業務
- 人材					
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須	大江 龍介
			代表者写真	選択	
			代表者年齢		45歳
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		
7	役員	役員数	選択	1名	
		役員氏名及び役職名		代表取締役 大江 龍介	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択	123名
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	2019年1月~2019年12月 760,602,180円
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択	
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	50,000,000円
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

認定番号: 0179-1408, サービス名称: おまかせファイルサーバー, 事業者名称: 株式会社クロスパワー

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ 事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	
15		上場の有無 株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	未上場
16	財務信頼性	財務監査・財務データの状況 該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	
17		決算公告 決算公告の実施の有無	選択	
- 資本関係・取引関係				
18	資本関係	株主構成 大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	
19	取引関係	大口取引先 大口取引先の名称	選択	
20		主要取引金融機関 主要取引金融機関の名称	選択	三井住友銀行、興産信用金庫
21		所属団体 所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	CSAJ、JIET
- コンプライアンス				
22	組織体制	コンプライアンス担当役員 コンプライアンス担当の役員氏名	選択	
23		専担の部署・会議体 コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備 情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称 上記の文書類の経営陣による承認の有無	必須○	株式会社クロスパワー情報セキュリティポリシー 個人情報保護方針 有り
25		勧誘・販売に関する規程等の整備 勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名 上記の文書類の経営陣による承認の有無	選択	
26		ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備 ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名 上記の文書類の経営陣による承認の有無	必須	無し 無し
- サービス基本特性				
27		サービス名称 申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	おまかせファイルサーバー
28		サービス開始時期 申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2010/7/1
		サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		無し (ミドルウェアアップデートのみ)
29		サービスの基本タイプ アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つの中から該当タイプを選択	必須	アプリケーションサービス

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/8)

認定番号: 0179-1408, サービス名称: おまかせファイルサーバー, 事業者名称: 株式会社クロスパワー

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
30	サービス内容  サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	主に下記の機能があります。 ・Windows、Mac、モバイル対応 Webdavプロトコルを使用しているためWindowsやMacでもご利用になれます。iOS、Androidアプリも対応。 ・グループフォルダ機能、Web公開機能/受取フォルダ機能 グループフォルダ機能で共有フォルダに対してユーザIDを割当て可能です。Web公開機能でユーザIDを持たないユーザヘデータを配布と受け取りが可能です。 ・使い慣れたブラウザや専用クライアントソフトでファイル共有 ブラウザ接続、専用クライアント接続ならエクスプローラー上でファイル操作が可能です。 ・ログの取得 ログインログ、ファイルのアップロード・ダウンロードログを取得しており、ユーザ操作を追跡することが可能です。 ・Web公開のメール認証 web公開時に特定のメールアドレスを使用しているユーザのみにファイルを受け渡し可能です。 ・アクセス制限 共用プランでは、ユーザ毎にIPまたはホスト名での許可制限をかけることが可能です。 専用プランでは、ユーザ毎またはサーバに対してIPまたはホスト名での許可及び拒否制限をかけることが可能です。
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合せて500字以内で記述>	無し	
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲 (契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	契約内容による
32	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	1ヶ月前
		告知方法		電子メール
33	サービスのの変更・終了	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略	必須	無し
		基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		無し
		契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		無し
34	サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	有り クロスパワークラウドサポートセンター TEL:03-5297-4141 E-MAIL:info@omile.jp 受付時間: 平日10:00~18:00
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	無し
		固定部分の課金方法		共用プラン、専用プラン別にご契約容量に応じて課金、「月額払い」または「年一括払い」が可能
36	サービス料金	初期費用額	必須	共用プラン:無し 専用プラン:98,800円(税抜)~374,800円(税抜)
		月額利用額		共用プラン:5GBプラン4800円(税抜)~200GB32,800円(税抜) 専用プラン:300GBプラン46,800円(税抜)~5TB221,800円(税抜)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

認定番号: 0179-1408, サービス名称: おまかせファイルサーバー, 事業者名称: 株式会社クロスパワー

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
		最低利用契約期間		共用プラン:1ヶ月 専用プラン:12ヶ月
37		解約時ペナルティ	必須	有り ご契約期間の残期間分の料金
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	1ヶ月前
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	99.9% 期間:2019年7月1日～2020年6月30日
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン番号:2 稼働率の対策参照値:99%以上
		サービス停止の事故歴		期間:2019年7月1日～2020年6月30日 事故歴: 1件 負荷による接続状態が不安定になった。
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	
42	認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	プライバシーマークの取得有り ISMS
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	有り
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	毎時、及び毎日のバックアップ
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	2世代
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記載無し
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	無し
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	添付されない

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

認定番号: 0179-1408, サービス名称: おまかせファイルサーバー, 事業者名称: 株式会社クロスパワー

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
49	サービス 利用量	利用者数	申請したASP・SaaSのサービスの利用者ライセンス数 (同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示)	選択	
50		代理店数	申請したASP・SaaSのサービスの取扱い代理店数	選択	記載無し(取扱代理店無しの為)
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	主要ソフトウェアの名称	必須	Proself
			主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	Proselfはインターネット経由でのファイルの保管・受け渡しに特化しており、IDによる管理や、IDをもたないユーザーとも受取りフォルダやWeb公開といった機能があります。 また、WebDAV準拠に準拠しており、WebDAVに対応した様々なOSやソフトウェアからアクセスが可能です。
52		主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社ノースグリッド
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択	無し
			標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		無し
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	(死活監視対象) ・サービス ・ネットワーク(サーバ・ストレージ・通信機器) (監視インターバル) ・サービス(300秒) ・ネットワーク(30秒)
障害時の利用者への通知時間			サービス提供に係る障害時: サポート営業時間内 1時間以内		
55		障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有り
56		時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	NTP
57		ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須○	ウイルスチェック: 有 通常契約時 (APサーバのユーザ保存データ) スキャンインターバル: 1日1回 パターンファイル更新間隔: 3600秒  オプション契約時(アップロード時スキャン) スキャンインターバル: ファイルアップロード時 パターンファイル更新間隔: 3600秒
58	記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○	有り 期間、ログ種別を指定して、以下のログをダウンロードすることが可能です。 ・ログインログ ・管理ログ ・ダウンロードログ ・アップロードログ ・Web公開操作ログ ・Web公開ダウンロードログ ・Web公開アップロードログ	
59	セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	緊急時: 24時間以内 それ以外: 定期メンテナンス実施日(1ヶ月以内)	
- ネットワーク					
60	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類		必須	インターネット回線
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲		必須	IDC(サービス提供拠点)と利用者との間のユーザ接続回線は、責任を負わない

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

認定番号: 0179-1408, サービス名称: おまかせファイルサーバー, 事業者名称: 株式会社クロスパワー

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
61	回線	推奨帯域	必須	有り: 1 Mbps以上
62		推奨端末	必須	パソコン: Windows vista, 7, 8, Mac OS 10.9以降 Windowsについては、専用クライアントの動作条件として .NET Framework 2.0以降が動作する環境 ・専用クライアントソフト Windows: Vista以降で .Net Framework 2.0が動作する環境 ・モバイル・タブレット端末用アプリ iOS: 5.1.1以上 Android: 4.0以上
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	有り
64		不正侵入検知	必須	無し
65		ネットワーク監視	選択	IDC(サービス提供拠点)と利用者とのユーザ接続回線は、責任を負わない
66		ID・パスワードの運用管理	必須○	有り
67		ユーザ認証	必須○	ID・パスワードによる認証、アクセス元IPアドレス、ドメイン制限
68		管理者認証	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	必須	有り 認証局が発行するSSLサーバ証明書を取得・使用
70		その他セキュリティ対策	選択	
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	専用(Amazon Web Serviceのデータセンター使用)
72		所在地	必須	日本(関東)
73		耐震・免震構造	必須	Amazon社のAmazon Web Serviceを使用しているが、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。 Amazon社のAmazon Web Serviceを使用しているが、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	UPS有り 電力供給時間非公開
75		給電ルート	必須	SPOFを減らすために、別々の電源供給施設からの送電による電力供給

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

認定番号: 0179-1408, サービス名称: おまかせファイルサーバー, 事業者名称: 株式会社クロスパワー

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
76	非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須	有り
77	消火設備	サーバーーム内消火設備	必須	有り
78		火災感知・報知システム	必須	有り
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	Amazon社のAmazon Web Serviceを使用しているが、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
80		誘導雷対策	必須	Amazon社のAmazon Web Serviceを使用しているが、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
81	空調設備	十分な空調設備	選択	
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間
				有り サーバ設置場所への物理的アクセスポイントを監視 90日間保存
				Amazon公認のバッジと対応するPINを要求する電子アクセスコントロールデバイス
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	Amazon社のAmazon Web Serviceを使用しているが、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
		保管管理手順書の有無		Amazon社のAmazon Web Serviceを使用しているが、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	当社の連絡先 電話: 03-5297-4871 web: http://www.x-power.co.jp/ 電子メール: info@omile.jp
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	営業曜日: 土日祝祭日を除く平日 営業時間: 10:00~18:00
		メンテナンス実施時間		無し
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位: %)	選択	
		放棄率の実績値(単位: %)		
		応答時間遵守率の実績値(単位: %)		
		基準時間完了率の実績値(単位: %)		
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	弊社が提供するアプリケーションおよびサービスに限ります
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話・電子メールによる問合せ

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

認定番号: 0179-1408, サービス名称: おまかせファイルサーバー, 事業者名称: 株式会社クロスパワー

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	共用プラン: サーバ冗長化 専用プラン: サーバコールドスタンバイ
90		事故発生時の責任と補償範囲	必須	有り おまかせファイルサーバー_申込書兼変更申込書兼規約
91	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	必須○	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)
		告知方法		2週間前以上
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		メール・Webサイト
92		障害・災害発生時の通知	必須○	有り
93		定期報告	必須	有り
		利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。